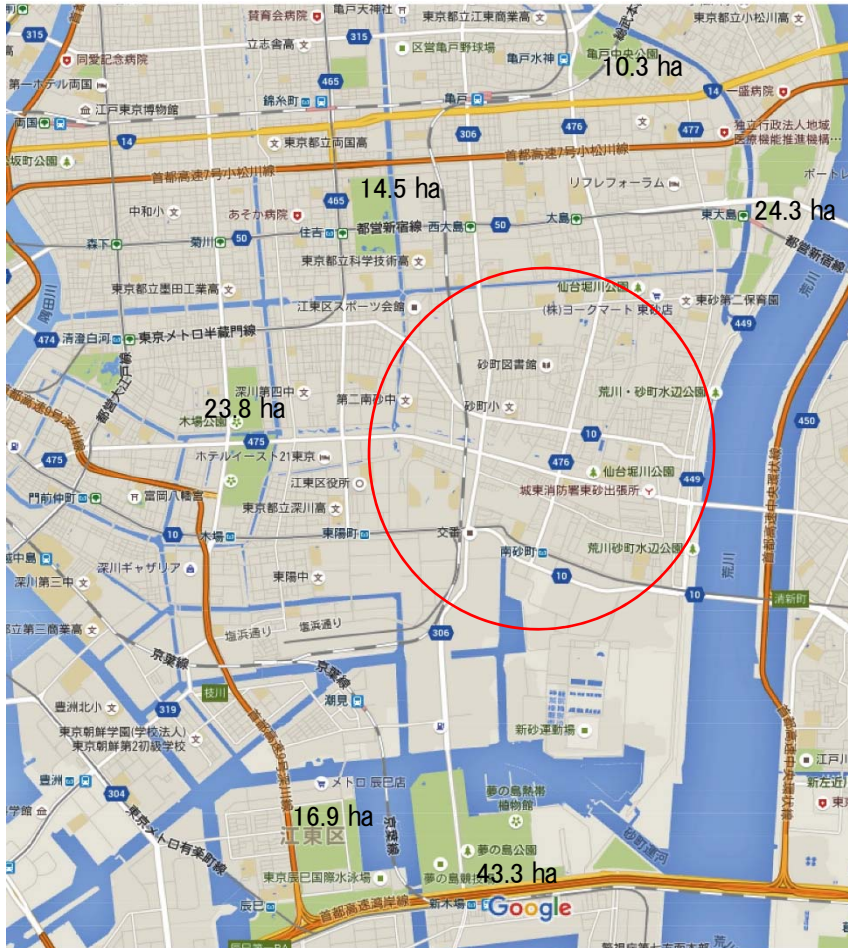


## 参考資料



## 江東区内の公園緑地

整備対象地域には公園緑地が少なく、この地域において仙台堀川公園が果たしている役割は大きく、公園の削減は問題です。

江東区内には都立公園を含め、いくつかの大きな公園緑地がありますが、今回の整備対象となっている地域には、これに該当する公園緑地はなく、仙台堀川公園が唯一の大きな公園緑地になっているといえます。

しかし、整備計画では、この地域に少ない公園緑地をさらに減少させるものとなっており、江東区全体における都市計画としても、疑問の残る整備計画となっています。



## 江東区の道路事情

住宅地内の安全のため、道路拡幅は却って疑問。自転車は他の方法でも対応できます。

小名木川を渡ることが可能な南北に貫通した亀戸葛西橋線、丸八通り、明治通り、四ツ目通りがほぼ均等にあり、こうした道路と東西の大きな道路で区切られた内側は概ね住宅地になっています。

整備対象の道路は、狭いとされていますが、地図を見てもわかったとおり、狭い通りではなく、平行した公園の両側が通行可能であることから、むしろ広い道路といえます。自転車走行が課題である場合、道路拡張は必要条件ではなく、他の方法での解決も考えられ、道路拡張は、住宅地内に車輛を導くことにつながり、交通安全上却って危険なのではないでしょうか。